

不動態アルカリフォスファターゼ

Cat. No. NATE-0935

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 コンパクト反カラムは、酵素が結合（共有結合で固定化）されたマトリックスを含む小容量のカラム（モビコル）です。基質がカラムに追加されると、酵素反応が発生します。サンプルは、洗浄または遠心分離によってカラムから定量的に回収されます。酵素はカラムに結合したまま残ります。

用途 プラスミド脱リン酸化; ホスファターゼ活性の汚染なしでリガーシヨンのために準備された脱リン酸化DNAの調製。

別名 アルカリフォスファターゼ; ALP; ALKP; ALPase; アルクフォス; EC 3.1.3.1; アルカリフォスホモノエステラーゼ; グリセロフォスファターゼ; フォスフォモノエステラーゼ; ALP固定化; アルカリフォスファターゼ固定化

製品情報

CAS登録番号 9001-78-9

pH安定性 5から10